

あい愛 ひろば

Vol.35
2011.3.31 発行

- 家族介護教室P1
- 訪問介護養成研修2級課程 ● 通所介護予防
在宅ねたがり高齢者等介護者交流会P2
- サピエ図書館 ● ピアサポートセンター等設置推進事業P3
- 地域福祉活動計画進行状況P4
- 社会福祉協力校(境野中学校) ● 善意銀行P5
- 老人クラブ会員募集
- 福祉サービス利用援助事業 ● みやま園P6
- 新里支所 ● 黒保根支所 ● 長寿センターご案内P7
- 平成22年度共同募金 ● 募金活動紹介 ● 歯科訪問診療P8



家族介護教室

介護技術の基本を学ぶ

日常生活上の動作が困難になってきても、住み慣れた地域・自宅で暮らしていきたい。そのために役立つ介護の基本を学び、これからの在宅生活を支援すること、併せて、介護分野への新たな人材の参入・参画の機会となることを目的に開催しました。また、会場を各長寿センターとし、介護技術を市民に提供する施設としても活用しました。

脳梗塞の後遺症で不自由がある夫を介護している女性のご夫婦で参加され、積極的に質問していました。また、この教室をきっかけに、介護の仕事に興味を湧いたという方もいました。

講師：本会訪問介護係長 介護福祉士 攪上ゆき江氏

内容：介護の心得について

食事、着替え、洗顔・歯磨き、排泄、シーツ交換、車椅子への移乗、車椅子での移動など介護技術について

*桐生社会福祉協議会へのお問い合わせは下記電話番号、FAXまたはE-mailにてどうぞ。

発行 社会福祉法人 **桐生市社会福祉協議会** 〒376-0006 桐生市新宿3丁目3番19号 桐生市総合福祉センター内
TEL.0277-46-4165 FAX.0277-46-4166

URL <http://kiryu-csw.net/> **更新中**

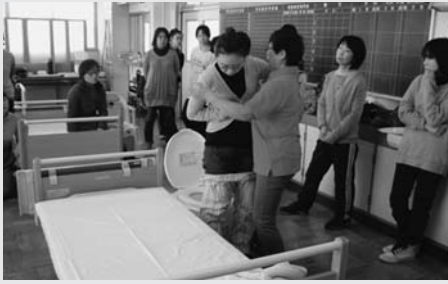
E-mail kiryu-soumu@be.wakwak.com

新里
支所

〒376-0122 桐生市新里町野397番地
TEL.0277-74-8880 FAX.0277-74-8874
E-mail:g-niisatoshakyo@gaea.ocn.ne.jp

黒保根
支所

〒376-0141 桐生市黒保根町水沼182番地3
TEL&FAX.0277-96-2201
E-mail:kurosha@sunfield.ne.jp



介護技術



訪問介護員養成研修 2級課程

多様化するニーズに対応した在宅介護を支える担い手を育成するため、平成22年9月17日から12月24日までの間、訪問介護員養成研修2級課程を開講しました。講義・演習・実習あわせて130時間、その全日程を修了した受講生31名に対して、平成23年2月9日の閉講式において修了証明書を交付しました。介護施設での実習や訪問介護同行訪問で実際に利用者と接した経験は、講義や演習で得た知識とともに、これからの実践の中で生かされていくことでしょう。今後、家庭やボランティア活動、そして職業として、福祉の現場での活躍を期待しています。

通所型介護予防事業

通所型介護予防事業は、介護予防の取り組みの一つとして、生活機能が低下し介護が必要となるおそれのある65歳以上の人に対し、施設に通所していただき、要介護状態にならないように支援するものです。東地域包括支援センターを運営する当会では、本年度も境野長寿センターと東長寿センターの2会場でそれぞれ実施しました。事業は3ヶ月間、9回コースです。

- 運動機能の向上……運動機能測定、ストレッチ、バランスや筋力向上のための運動など
(講師：理学療法士)
- 栄養改善………元気を維持する楽しい食事、食べ方や調理の工夫、骨を丈夫にする食生活など
(講師：管理栄養士)
- お口の機能向上……お口や義歯のお手入れ方法や顔・舌の体操、発声、だ液線マッサージなど
(講師：歯科衛生士)



運動機能の向上 (講師：理学療法士)

在宅ねたきり高齢者等介護者交流会

10月16日(土)、桐生市総合福祉センターにて介護者交流会を開催しました。寝たきりの方や認知症の方を介護されている24名の介護者の皆さまにご参加いただきました。

介護者の体験発表では、これまで大変な苦労話のほか、今では明るく前向きに介護されている様子を伺えることができ、参加者の方々も涙ながらに耳を傾けていました。

民生委員さんを交えた『ふれあい交流タイム』では、5つのグループに分かれて、日頃感じていることや、毎日介護をしている上での困りごとや介護の知恵についてなど、たくさんのお話をされていました。

参加された皆さまから、「今日は有意義な日でした。民生委員の皆さまに感謝いたします。」「まずは、自分をいたわり、頑張りすぎない介護を心がけます。」「自分たちの意見、気持ちを聞いてくれる場所や交流の機会が欲しいです。これからもぜひ続けてください。」などの感想を伺うことができました。



サピエ図書館

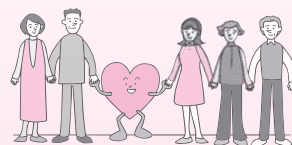


全国の点字図書館ネットワーク「ないぶネット」が、視覚障害者のための総合情報ネットワーク「サピエ」に生まれ変わりました。これまでもリクエストされた点字図書、録音図書を全国の会員施設の所蔵する図書目録から検索し、互いに貸し借りを行ってきましたが、「サピエ図書館」では個人会員が、読みたい本の点字、音声データを自由に選んで直接ダウンロードし、ピンディスプレイ（点字が浮き出る装置）で触読したり、パソコンや専用読書器で聴くことができます。パソコンを利用できない方は、今までどおり点字図書館を経由することになりますが、読みたい本を自分で選んですぐに読むことができるようになり、視覚障害者にとって読書の即時性や自由が大きく広がりました。さらに、モデル地域での実験段階ですが、暮らしに密着した地域・生活情報などをパソコンや携帯電話から入手することができるようになります。視覚障害者は、その障害の特性から情報障害者とも言われます。図書だけでなく生活に必要な情報に視覚障害者自らアクセスできる「サピエ」の運用が期待されています。

お問い合わせ 桐生市立点字図書館 45-0086



ピアサポート講演会を開催しました!



ピアサポート活動は、障害者同士が同じ地域に生きる仲間として支え合う活動です。昨年11月7日（日）、「徳島ともの会の活動からみるピアサポート活動について」と題して、会の立ち上げから関わり、現在はマレーシアで福祉活動をしている中澤和代さんをお迎えし、先進的な取り組みについて伺いました。当日は、桐生市で活動を始めた本人会「嵐」のメンバーをはじめ、関係者約40人が参加し、「障害を持つ者同士だからできる手助けがある。」「自分が暮らす地域に同じ障害を持つ仲間がいることが、生きて行く励みになる。」「支援者はあくまでも本人たちの意思を尊重することが大事である。徳島では障害者から支援者を評価してもらうまで徹底している。」ということ学びました。これから、桐生でどんな活動ができるか楽しみです。本人会「嵐」やピアサポート活動、また、活動を支えるボランティアについて興味のある方は、ご連絡ください。お問い合わせ 桐生市障害者相談支援室 43-4433

地域福祉 活動計画

進行状況

見守り活動推進事業

桐生市地域福祉活動計画及び平成22年度事業計画に基づき、見守り活動を推進しています。

● 目的

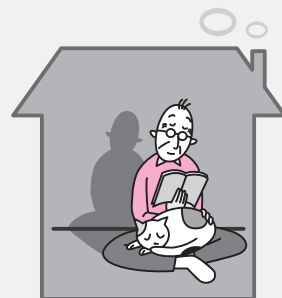
高齢者の孤独感を解消するとともに、日常生活に支援が必要である方々が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけることを目的としています。

また、活動を通じて住民同士の繋がりを強めるとともに、発見した生活課題を解決するため、地域や専門機関との連携を目指します。

● 対象者

概ね 65 歳以上の高齢者で、見守りが必要な方。

一人暮らし・二人暮らしや日中一人になる方などから、優先順位が高い方を民生委員が選定します。



● 実施方法

二人一組のボランティアが、月一回程度対象者の自宅を訪問します。玄関先でのあいさつや声かけをして、安否を確認します。

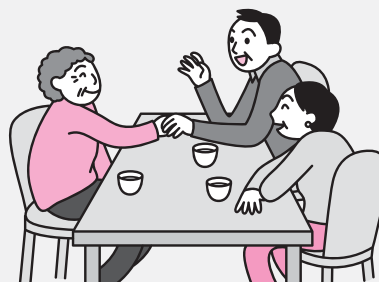
● 新たなニーズは次のステップ

人によっては、元気ですか？元気だよ！の二言で終了かもしれませんが、お話好きな人でも、立ち話で済ませます。あいさつをする、声をかける、元気が確認することが大切です。長時間かかる活動は長続きが難しくなるためです。なかには、話しを聞いてもらいたいという人もいます。その訴えを集めると地域の課題となります。課題への取り組みは次のステップとなります。



● 地域福祉の新たなサービスの研究

桐生市地域福祉活動計画では、生活課題に対する新たなサービスの研究に取り組むこととしています。見守り活動は、どんなことに困っているのか、どんな不安があるのか、把握する機会でもあります。何が必要か、どんなサービスを実施すると改善されるのか、地域や関係機関の皆様と連携し、取り組んでいきます。



境野中学校のご紹介

指定期間：平成20～22年度

地域の伝統が受け継がれている境野地区。102回目を迎えた境野養老会に、本年度も当日の運営に参加しました。吹奏楽部の演奏を披露し激励の手紙をプレゼントしたところ、お年寄りにたいへん喜ばれました。

体育大会や合唱コンクールには手作りの招待状を作成し、一人暮らしのお年寄り宅を訪問して直接手渡しています。2・3年生と一緒に訪問することで学年を超えた活動となり、伝統が受け継がれていきます。こうしたふれあいから生まれた多くの笑顔が、生徒たちの心を豊かに成長させてくれています。

年間を通して福祉体験、あいさつ運動、募金運動なども積極的に実施しています。

本年度の活動を一部紹介し、改めて先生方のご指導に感謝を申し上げます。そして、境野地区の皆様、今後とも子どもたちの思いやりの心を育てるためにご理解とご協力をお願いいたします。

境野中学校は、社会福祉協力校指定期間の最終年度を迎えています。昭和61年度、市内で初めて指定を受けたのが境野中学校でした。同校の指定回数は市内で最も多く3回、指定期間は通算9年となります。こうした歴史が実績を積み、充実した福祉教育が行われています。



平成22年度指定状況

- ・北小学校 (20～22年度)
- ・境野中学校 (“ ”)
- ・樹徳中学校 (“ ”)
- ・広沢中学校 (21～23年度)
- ・桜木中学校 (22～24年度)

社会福祉協力校とは…

群馬県社会福祉協議会に指定された学校の児童・生徒が、体験学習の機会を通して、社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中で相互扶助、社会連帯の思想を浸透させるとともに、家庭及び地域社会の啓発と地域福祉の向上を図ることを目的としています。本年度、市内では5校が本事業に取り組んでいます。

善意銀行報告

平成22年5月～平成22年12月

(敬称略)

金 銭 桐生書道連盟、桐生ガス(株)、桐生ギョウワ研究会、グループアップル、桐生織物共同組合、桐生繊維製品協同組合、桐生織物商友会、桐生テキスタイル商業グループ、桐川シニアレディースGC、両毛ヤクルト販売(株)、日本小品盆栽会桐生支部、写団まいね、桐生焼愛好会、内田弘、ヨン人展
匿名3件

物 品 春山章、荻野悦郎、吉田長司、桐生地区更生保護女性会、南婦人会新二小梅支部、桐生ガス(株)、玉上薬局、(株)水越、群馬県宅地建物取引業協会桐生支部、中村兼男、尾池武雄、桐生市立桜木公民館、点訳文化会、アキレス(株)、(株)群馬住宅センター、(有)共栄化学
匿名8件

老人クラブ会員募集

老人クラブは、生き生きと健康に社会生活を過ごす場として、グラウンドゴルフなど各種スポーツ、寺社清掃など環境美化、ねたきりの方などへの友愛訪問、フォークダンスの練習など様々な活動を行いながら、楽しく仲間同士のつながりを深めています。

60歳以上の方ならどなたでも入会できます。



お問い合わせ

在宅福祉サービス係または、もよりの老人クラブ役員さんまでご連絡ください。

福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで判断能力が不十分な方が、地域で安心して暮らせるようにお手伝いする事業です。

①福祉サービス利用のためのお手伝い

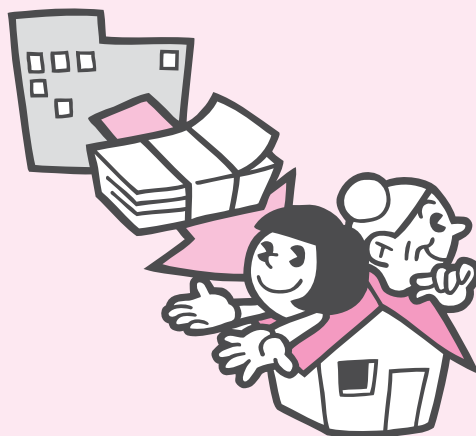
- ・福祉サービス利用についての情報提供、相談
- ・福祉サービスの利用・終了手続き
- ・福祉サービスに関する苦情解決制度の利用援助

②日常的金銭管理のお手伝い

- ・福祉サービスの利用料金の支払い
- ・家賃、公共料金、税金、医療費などの支払い
- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き

③書類などの預かりサービス

- ・通帳、印鑑、権利証など



福祉サービスって何？

ホームヘルプサービスやデイサービス、食事サービス、入浴サービス、就労支援や外出支援サービスなどさまざまなものがあります。

利用料について

- ・相談や支援計画の作成にかかる費用は無料です。
- ・サービスを受ける場合は有料です。群馬県では、一時間あたり800円です。
- ・生活保護を受けている方、または、住民税非課税世帯の方は利用料の助成があります。

お問い合わせ 地域福祉係

み や ま 園

お問い合わせ 桐生みやま園

地域支援指導係 65-6666

桐生みやま園では、市内に6カ所のグループホームを運営しています。平成8年に4人の利用者が生活する市内初のグループホーム「小曾根ホーム」を開所してから、今では6カ所のグループホームに32人が生活する事業所となりました。制度的には、障害程度区分が「区分2」以上に該当する方が利用するケアホームと、障害程度区分が「区分1」以下に該当する方が利用するグループホームの事業を、一体的に行う事業所として運営しています。

ホームでは、朝夕に援助してくれる世話人から食事や洗濯、掃除などの支援を受け、昼間は職場や施設で生活し、地域での生活を送っています。近隣の方々に見守られ、皆さんいきいきと生活しています。見学等希望の方は、是非、桐生みやま園までご連絡下さい。



新里支所

◎19・20支部社協事業

■福祉活動協力校育成事業

児童が体験学習を通して、社会福祉の理解と関心を高め、お互いに助け合い、思いやりの心が育つように福祉教育を推進するため、19支部では、新里北小学校、20支部では、新里中央小学校を協力校として指定しております。

両校とも協力校として「命をほぐくむ講座」を開催したことにより、赤ちゃんは、お母さんやまわりの人たちからたくさん愛情を注がれ生まれてきたこと。児童達も赤ちゃんと同じようにかけがえない存在であること。命とは尊



北小

いものであることを学びました。



中央小

てもらっているところです。

によりそれぞれの大きさ・重さの赤ちゃんの人形を抱いているところです。

◎21支部社協事業
■ふれあいいきいきサロン等支援事業

21支部では、65歳以上の高齢者の方が、気軽に出かけられる場所で開催され、一緒にお茶を飲み、食事、ゲーム等をして楽しい一時を過ごし、仲間づくりができるよう「高齢者が地域で、いきいきと元気で暮らせることを目的」としたサロン12箇所へ、支援を行いました。

新里北小学校の写真は、5・6年生を対象に助産師さんを迎えて、6年生児童が生まれてくる赤ちゃんになり、助産師さんにとりあげ

新里中央小学校の写真は、5年生と保護者を対象に、助産師さんと5月に出産を控えた妊婦さんを迎えて、おなかの中で育った月数

黒保根支所

◎明るい年越し運動

黒保根支所では、援護事業の一環として、「明るい年越し運動」を12月に実施しました。

明るい年越し運動は、新たな年を迎える時期に支援を必要とする方が安心して暮らすことができるよう援護金をおくり激励する事業です。援護金は、住民の皆さまから寄せられた共同募金（地域歳末たすけあい募金）を活用しています。

◎22支部事業

■ひとり暮らし高齢者ふれあい交流会

11月16日（火）黒保根老人休養センターにて町内の在宅ひとり暮らし高齢者（65歳以上）30名の皆様にご参加いただき開催しました。

今年、如月琴の会の大正琴演奏、老人クラブの芸能発表、黒保根中学校1年生の合唱と交流や手作りプレゼント、おかめの会の八木節音頭、食改推第6班による手作り弁当、爆笑DVD鑑賞を楽しみながら交流を深めていただきました。



長寿センター ご案内

Q 何があるの？

A 大浴場、大広間、通信カラオケ、囲碁将棋などお楽しみいただけます。

口腔ケアや健康体操を学び、機能向上・維持を目指す介護予防教室、家庭内で役立つ介護技術の基本を学ぶ家族介護教室などを開催しています。

Q 誰が利用できるの？

A 60歳以上の方です。

Q 利用料は？

A 市内にお住まいの65歳以上の方は100円、60歳～64歳の方は200円でご利用いただけます。なお、65歳以上の一人暮らしの方に、桐生市が発行する無料入浴券も利用できます。



施設名	所在地	電話番号
美原長寿センター	美原町	43-4002
川内長寿センター	川内町	65-5801
境野長寿センター	境野町	46-5578
東長寿センター	東	47-5712

平成22年度
共同募金

ご協力ありがとうございました。

昨年の10月1日から12月31日まで実施された赤い羽根共同募金に、
たくさんの善意をお寄せいただきありがとうございました。

寄せられた募金は、民間の社会福祉施設の整備やシルバーサロン、
地域の見守り活動、自主防災活動などの地域福祉活動に役立てられます。

募金結果は次のとおりです。

募金方法	桐生市支会	新里分会	黒保根分会
戸別募金	4,798,477	1,420,500	478,650
街頭募金	1,268,543	0	0
法人募金	1,419,000	50,000	138,000
学校募金	837,307	21,830	3,175
職域募金	402,130	23,287	7,530
イベント募金	816,976	0	0
個人募金	99,700	0	0
その他の募金	705,790	79,976	58,301
合計	10,347,923	1,595,593	685,656

【募金方法】

- ①戸別募金……………各家庭を対象とした募金
- ②街頭募金……………駅前、デパート、商店街などで
通行人を対象とした募金
- ③法人募金……………企業、商店を対象とした募金
- ④学校募金……………保育園、幼稚園、小学校、中
学校、高等学校、養護学校などを
対象とした募金
- ⑤職域募金……………企業、官公庁などの職域で、従
業員を対象とした募金
- ⑥イベント募金………イベントを実施し、その催しに
集まる人を対象とした募金
- ⑦個人募金……………戸別募金以外の個人寄附者から
の募金
- ⑧その他の募金………①～⑦に区分できない募金

特集

募金は、世帯、法人、保育園や小・中・高等学校など多くの人々の善意によるものです。

ここでは、次代を担う高校生による募金活動を紹介します。

第1回は「照明学園 樹徳高等学校インターアクトクラブ」です。

Special feature article



樹徳高等学校インターアクトクラブ

今年も目標達成！

街頭募金にご協力ありがとうございました。

歳末運動期間中の12月、樹徳高等学校の皆さんが毎年恒例の街頭募金活動を実施してくださいました。今年の募金額は1,195,843円です。募金活動に参加した生徒さんから「がんばってね。と声を掛けていただくのがとても嬉しかった」「今年は体調管理に気を遣い皆勤できた」などという声をいただきました。寒中そして学期末の忙しい中での熱心な活動に心より感謝を申し上げます。

同校では1987年以来募金活動を継続され、募金総額は34,916,771円となりました。



詳しくは、各共同募金会事務局へお問い合わせください。

■桐生市支会事務局（社会福祉協議会内 TEL 4 6—4 1 6 5）

■新里分会事務局（社協新里支所内 TEL 7 4—8 8 8 0）

■黒保根分会事務局（社協黒保根支所内 TEL 9 6—2 2 0 1）



桐生市歯科医師会では、自宅で寝たきりの人や心身に障害があり、通院のできない人を対象として、歯科訪問診療や受診相談などを行っています。



申込み 所定の申込用紙に記入して、歯科医師会館（堤町3 ☎ 45-1397）へ。

所定用紙は歯科医師会館、介護高齢福祉課（市役所1階）、健康課（保健福祉会館1階）にあります。